

広報

よもぎた

目次

- 村の出来事 1
- 役場からのお知らせ 3
- 蓬田再発見の旅 5
- 戸籍の窓口、お知らせ 6
- 児童川柳 7



よーい、どん！

蓬田小学校運動会での1・2年生による「赤白対抗全員リレー」の様子。
4月に入学したばかりの1年生も一生懸命走りました。

2013

7

No.483

6/2

笑顔と歓声に包まれて

蓬田小学校運動会

天候に恵まれた中、「いつもスマイル・仲間を信じ全力で！」のスローガンのもと、蓬田小学校で運動会が行われました。白熱した徒競走の他、保護者も参加した障害物競走、趣向を凝らした応援合戦など盛り沢山の内容。

中でも最後の種目となった5・6年生による赤白対抗リレーはゴール寸前まで争う大接戦となり、会場は大歓声に包まれました。



▲全校生徒でのよさこいソーラン



▲応援合戦「勝つのは"白でしょ"」



▲5・6年生のリレーの様子。



▲親子の絆で全力疾走。



▲優勝は赤組。赤組団長の神咲来さん（写真中央）は「みんなが頑張りました。」と笑顔！

6/18

若々しく元気なプレー

第27回蓬田村老人スポーツ大会

農業者トレーニングセンターにおいて、第27回蓬田村老人スポーツ大会が行われました。村内8つの老連会員約150名が参加し、ボール送り競争や缶釣り競争などを行い、はつらつとした姿を見せました。

また借り物競走では古川村長ら来賓の皆さんと参加者が手をつないで走る場面もあり、笑顔のあふれる大会となりました。

【競技結果】

優勝 中沢白寿会 2位 高根百寿会 3位 蓬田寿楽会



▲缶釣り競争はかなり難しく皆さん苦戦していました。



▲力強く選手宣誓をした坂本進さん（中沢）。会場は拍手と笑いが沸き起こりました。



▲白熱したボール送り競争の様子。チームワークの良さが重要です。



▲借り物競走では「古川村長」も借り出されました。



▲優勝した中沢白寿会は、大会10連覇達成！白寿会リーダーの坂本洋一さんは「強さの秘訣は団結です」と話してくれました。

5 / 22

世代間の交流を図る

高齢者教室で蓬小校庭の草取り実施

5月22日（水）、高齢者教室が開かれ、有志が集まった村内の高齢者約30名が、小学校の校庭の草取りを行いました。

当日は晴天の中、参加した方々は草刈り機や鎌を使って慣れた手つきで草取りに励んでいました。児童と高齢者が一緒になって交流を深めながら作業に取り組み、世代を超えて楽しい時間を共有することができました。



▲「授業より楽しい！」と子どもたち。

5 / 27

豊作を願い、田植え督励

古川村長らが村内巡回

春先から気温の低い日が続いたため、例年より2週間ほど遅れた田植え作業が本格的にスタートしたことを受けて、古川村長や青木支店長（青森農協蓬田支店）らが、村内の水田を巡回して田植え農家を督励しました。農家の方々は遅れを挽回するように忙しく働いている様子で、古川村長も「農家の頑張りに報いるように、豊作になってほしい」と、期待を寄せていました。



▲古川村長らが農家を激励。

6 / 5

一束の苗に愛情を込めて

蓬小5・6年生が「ぼくらの学校田」で田植え

長科地区にある下山嘉幸さんの水田を借りて、今年も蓬小5・6年生による「ぼくらの学校田」での田植え実習を行いました。

児童たちは、ぬかるみに足を取られ、泥だらけになりながらも丁寧に手植え作業を行いました。5年生の渡辺和咲さんは、「初めてやりました。とても難しかったけど、丁寧に教えてもらったので何とかできました」と作業を振り返りました。



▲泥だらけになってもへっちゃら！

6 / 6

食事の基本を学ぶ

すくすくよもぎっ子教室

『基本が大事！離乳食』をテーマにすくすくよもぎっ子教室が開催され、親子合わせて13名が参加しました。

教室では、離乳食についての講話や栄養相談が行われ、最後には全員で講師の今郁子先生が作ったメニューを試食しました。参加者たちは、日頃の離乳食に対する疑問や不安を解決しながら、子どもの個性に合わせた離乳食の進め方について学びました。



▲初めての味に戸惑いながらも、たくさん食べました。

蓬田村安全安心住宅リフォーム促進支援事業

◎建設課よりお知らせです

リフォームをお考えのみなさまへ 補助金申請について

- 交付申請受付期間** 平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 11 月 29 日（予算額に達し次第受付終了）
- 申請できる方** 蓬田村内に住宅を所有し、その住宅にお住まいの方で、村税に滞納がない方。
- 対象となる住宅** 一戸建ての住宅 ※賃貸住宅は対象となりません。
- 補助の条件**（1～3 の下記条件を全て満たす必要があります。）

1. 性能向上を伴うリフォーム工事費の総額が 20 万円以上であること。
2. 蓬田村内に本店がある建築業者などが工事を行うこと。
3. リフォーム瑕疵保険の加入。

■補助率と上限額

性能向上の内容	耐震性能	省エネ性能	バリアフリー性能	克雪性能	防災性能
補助率	20%	10%			
上限額	60 万円	20 万円			

性能向上の内容により、補助率と上限額は異なります。上限額を限度として、補助対象工事費に補助率を掛けた金額が補助されます。性能向上に対する基準についてはご相談ください。

▶問い合わせ 蓬田村役場 建設課 ☎ 27-2111



8月1日は後期高齢者医療被保険者証の一斉更新の更新日です！

◎住民課よりお知らせです

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

平成 25 年 8 月 1 日は被保険者証の更新日です。新しい被保険者証は、7 月下旬に「蓬田村役場からの郵送」（または「蓬田村役場窓口でのお引渡し」となり、有効期限は平成 27 年 7 月 31 日までとなります。（ただし、保険料の滞納等の理由により納付相談の必要な方については、有効期限及び更新時期が異なる場合があります。）

現在お使いの被保険者証は、平成 25 年 8 月 1 日以降に蓬田村の後期高齢者医療担当窓口に戻還していただくか、裁断のうえ確実に破棄してください。（郵送による返還もできます。）

◎交付されましたら、記載内容をご確認の上、誤りがありましたら蓬田村役場窓口にお申し出ください。

◎平成 25 年中の所得状況等により、8 月 1 日から医療機関窓口での自己負担割合が変わる場合があります。

「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」について

「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」は、平成 25 年 7 月 31 日が有効期限ですが、平成 24 年中の所得状況等により、平成 25 年度も引き続き認定される方には、新しい認定証（有効期限は平成 26 年 7 月 31 日まで）が郵送されますので、更新手続きの必要はありません。

平成 25 年度住民税非課税世帯の方で、新たに認定証の交付をされる方は、後期高齢者医療被保険者証と印鑑を持参の上、手続きしてください。

平成 25 年度の保険料が決まりました

保険料額決定通知書を発送いたしますので、ご確認ください。

■保険料の決まり方（年額）

[被保険者全員が納める額] [所得に応じて納める額] (限度額 5.5 万円)

均等割額 (40,514 円) + 所得割額 (基礎控除後の所得 × 所得割率 (7.41%)) = 青森県の保険料

※ 基礎控除後の所得とは、総所得金額等から 3.3 万円を差し引いた額となります。

保険料の軽減措置及び減免等について

所得が一定額以下の場合、保険料が軽減されます。詳しくは保険料額決定通知書をご覧ください。また、天災その他特別な事情で、医療機関等の窓口負担や、保険料を支払うことが著しく困難になった場合は、申請により減免等を受けられることがありますので、お早めにご相談ください。

▶問い合わせ 蓬田村役場 住民課 ☎ 27-2111 または 青森県後期高齢者医療広域連合 (Tel 017-721-3821)



本と触れ合おう！

読み聞かせグループ「赤いトマト」

5月28日（火）小学校の昼休みの時間になると、音楽室に続々と児童が集まってきました。この日は楽しみにしていた「昼読」の日。約50名の児童が集まる中、赤いトマトの皆さんの絵本の読み聞かせが始まりました。終了後には児童達は「とても楽しかった！」と目を輝かせて話していました。



▲「昼読」の様子。集中して聞いている子ども達。



▲定例会の様子。絵本を持ち寄って会議をします。

今年で活動5年目を迎えました

「赤いトマト」は小学校を訪れ、朝読、昼読などを行っているボランティア団体です。今年で5年目を迎えました。読み聞かせを行うことにより、子どもに読書の喜びを教えたり、勉強に対する集中力を高めたりなど様々な効果があります。

さあ、あなたも挑戦！メンバー募集中です。

大人が本を読む姿を見て、子どもは興味を示します。絵本の読み聞かせに挑戦して子どもとの意義深い楽しい時間を共有しませんか？ ▶問い合わせ 蓬田村教育委員会 ☎ 31 - 3111

交通死亡事故ゼロ5年達成



▲青森県知事より表彰を受ける古川村長。

青森県知事三村申吾より表彰

村では、毎年6月14日が交通死亡事故ゼロ達成記念日となっています。今年も、この日をもって村内の交通死亡事故ゼロ5年の記録が達成されました。これを受けて、6月17日（月）古川村長が青森県知事三村申吾から表彰を受けました。

これからも、村内での交通死亡事故が発生しないよう、これまで以上にシートベルトの着用や一時停止の励行、飲酒運転の追放など、交通ルールを守りましょう。

故・高田重義さん死亡叙勲受章

6月14日（金）、故・高田重義氏に死亡叙勲（瑞宝単光章）が授与されました。

高田重義さん（郷沢）は昭和39年2月に蓬田村消防団に入団。昭和63年4月1日からは蓬田村消防副団長として、消防・防災活動に36年間の永きにわたりご尽力されました。村民の生命・財産を守るため、多大なる貢献をされ、その功績が認められ、この度、死亡叙勲を受章されました。

ここに高田さんの功績に敬意を表するとともに、心からご冥福をお祈りします。



▲遺影を抱え叙勲の伝達を受ける長女・恵美さん（中）

蓬田 メリッサと行く! 再発見の旅 No.12

毎月 ALT メリッサが村内の色々な場所や食べ物を体験。メリッサとともに、蓬田を再発見します!



★お寺へ行こう「龍澤山正法院」★

慶長 18 年 (1613 年) に開かれ 400 年もの歴史があるお寺「龍澤山正法院」。今回はお寺の住職に協力して頂き、お寺の歴史を伺いながら円空作「観世音菩薩座像」の他、貴重な古い仏像などを案内してもらいました。最後には座禅に挑戦!

Q. 今回、お寺を見て、一番興味を持ったことは何ですか?

A. When I've visited temples in Japan before, I could only see the outside. The inside seemed very mysterious and secret... I always wondered what the priests were doing in there. So it was really interesting for me to see the inside of the temple. I've ridden my bicycle past this temple many times but I never noticed the scary red monsters guarding the entrance. And I never imagined that there would be so many old treasures inside the temple. It was interesting for me to see the old statue by Enku-san. I was also impressed by the wood carvings in the entrance of the temple.

(意識: 私はこれまで日本の寺院を訪れたとき、外側だけしか見ることはできませんでした。内部は非常に神秘的で不気味で謎めいていて... いつも、お坊さんたちはそこで何をしているのか疑問でした。今回、お寺の中を見たことは本当に面白かったです。私は自転車で何回もお寺の前を通っていましたが、入り口を守っている怖い赤いモンスター「仁王尊像」に気づいたことはありませんでした。また、お寺の奥にこんなにも多くの仏像があるとは想像もしていませんでした。円空仏のような古い仏像を見るのが面白かったです。また、寺の入り口天井にある木彫りの古い彫刻にも感銘を受けました。)



▲正門にある仁王尊像。後湯の大工が4年かけて彫ったそうです。



▲奥にあるのは円空仏。他にも多くの貴重な仏像がありました。



▲見事な姿勢で座禅。

Q. 座禅をしてみてくださいか?

A. It was difficult to put my feet in the right place... it hurt a little. But it also felt peaceful and balancing. I don't fully understand the meaning of Zazen, but I can understand why people want to do Zazen and the idea of "heart cleaning."

(正しい方法で足を組むのが難しく... ちょっと痛かったです。でも、心が穏やかになり、心の調和を感じました。私は完全に座禅の意味を理解できたわけではないですが、人々がなぜ座禅をしたがるかということ、と"心のクリーニング"というものの考え方を理解できました。)

メリッサに行ってほしい場所、体験してほしいイベントなどをお寄せ下さい。役場総務課企画財政班 (☎27-2111)



メリッサの英会話教室

Let's enjoy English ♪

毎月第3水曜日、メリッサ先生による英会話教室を開催しています。子どもも大人も一緒に英会話を楽しみましょう!

今回は7月17日(水)

時間: 午後6時30分~

場所: ふるさと総合センター

問い合わせ ☎31-3111



6月から新しく仲間入り

保健師を紹介します

7月13日~15日は
住民健(検)診です。



★名前
たなかことえ
田中寿依

★出身
青森市

★所属
健康福祉課

★蓬田村の第一印象について

山・海がとてもきれいです。そして私の好きなトマトが有名なところが印象的です。

★村民の皆さんに一言

6月から保健師としてお世話になります。不慣れなところも多々あると思いますが、皆様のお力になれるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。住民健診で皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

開催します

発達障がい児(者)の特性と支援についての研修会

発達障がいの特性のある人、またその家族や支援者が地域で安心して生活を続けていくためには、「発達障がい」を正しく理解することが大切です。そこで発達障がいの方々(特徴)や、関わり方のヒントとなるような具体的な支援方法についての研修会を開催します。受講料は無料です。

■講師 青森県発達障がいサポートコーチ 臨床発達心理士 町田徳子氏

戸籍の窓口

【5月受付分】(敬称略)

■お誕生おめでとうございます

木村 亮朝 (康仁 (瀬辺地) 陽美 (男の子))
 工藤 空和 (大助 (郷沢) 美穂子 (女の子))
 堀 陽向 (洸哉 (中沢) 眞帆 (女の子))

■ご結婚おめでとうございます

(坂本 真一 (中沢) 赤坂 光代 (青森市))
 (藤本 禎 (長科) 蝦名 美里 (青森市))

■ご冥福をお祈りします

大宮 マツエ 72歳 (郷沢)

■蓬田村の人口 (5月31日現在)

区分	人口	前月比
総人口	3,153	+1
男	1,518	+1
女	1,635	±0
世帯数	1,159	-1

青森県交通対策協議会よりお知らせです

7月21日~7月31日は

夏の交通安全 県民運動期間です

ドライバーの皆さんは、思いやり運転を心掛け、お酒を飲んだら絶対に運転しないでください。歩行者や自転車利用者の皆さんは、反射材用品を着用しましょう。



あおもりアビリンピック2013 (第11回青森県障がい者技能競技大会)

■会場 外ヶ浜町役場 3階大会議室(外ヶ浜町字蟹田字高銅屋44-2)
 ■対象者 保育士、教育関係者、地域住民、その他興味のある方などなたでも
 ■申込受付期間 平成25年7月26日(金)まで
 ▼申込・問い合わせ 青森発達障がい者支援センター「ステップ」
 ☎017-777-8201
 FAX 017-777-8202

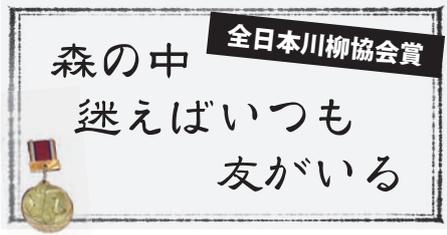
自衛官募集

※観戦ご希望の方は直接会場へお越し下さい。詳しい参加資格についてはお問い合わせください。
 ■申込受付期間 平成25年7月1日(月)~9月2日(月)
 ▼申込・問い合わせ あおもりアビリンピック2013実行委員会事務局 (独) 高齢・障がい・求職者雇用支援機構 青森高齢・障害者雇用支援センター
 ☎017-721-2125
 FAX 017-721-2127
 機構ホームページ (http://www.jeed.or.jp/activity/abilities/openplan.html)

■種目 航空学生、一般曹候補生、自衛官候補生
 ■概要 ○航空学生↓パイロットを養成
 ○一般曹候補生↓基幹要員である曹を養成
 ○自衛官候補生↓2年又は3年の任期制隊員
 ■応募資格 (男女) ※平成26年4月1日現在の年齢
 ○航空学生↓高卒(見込み含む) 21歳未満の者
 ○一般曹候補生及び自衛官候補生↓18歳以上27歳未満の者
 ■受付期間 8月1日(木)~9月6日(金)
 ■試験日など
 ○航空学生↓9月21日(土) 第2合同庁舎(1次)
 ○一般曹候補生↓9月16日(月) 17日(火) 青森保健大学(1次)
 ○自衛官候補生↓9月25日(水)・26日(木)・27日(金)のうち1日 青森駐屯地
 ▼申込・問い合わせ 自衛隊青森地方協力本部青森募集案内所
 ☎017-783-2995

川崎留依さん (蓬中1年) 全日本川柳大会で入賞

第37回全日本川柳2013年青森大会が6月9日に青森市で行われ、ジュニアの部で川崎留依さんの句が「全日本川柳協会賞」に選ばれました。



川崎さんにインタビュー

- Q. 川柳の勉強はしてますか？
 A. 今は特に何もしてません(笑)。小学校の時にやってきたことが活きたと思います。
- Q. 句を思いついたきっかけは？
 A. 困ったときにはいつも周りに友達がいって、助けてくれたりアドバイスをくれたりするので、それを見立てて考えてみました。



- Q. 良い川柳を書くコツはありますか？
 A. 普段の周りにある環境をそのまま書けば良いと思います。
- ◀賞状を手に喜ぶ川崎留依さん

むさしのコメント

今回のジュニア川柳部門には全国から1万1千句というものすごい数の句が集まり、その中から入賞できたのはたったの9句です。

川崎留依さんの作品は、その難関を見事突破し上から5番目の「全日本川柳協会賞」に入賞されました。

これまで青森県のジュニアが一度も入賞したことがなかったので、正に快挙です。留依さん、おめでとう。そして、青森県ジュニア川柳の実力、蓬田村ジュニア川柳の実力を全国に示してくれてありがとう。

「第37回全日本川柳2013年青森大会」副実行委員長・おかじょうき川柳社代表むさし

よもぎ温泉 入浴ご優待券 (1枚で5名様限り有効)

大人入浴料 50円引 (350円→300円)
 有効期限：平成25年7月31日
 ☎ 0174-27-2170
 定休日：火曜日(火曜祝日の場合は翌日)

児童川柳 ペンシル

No.143 『声』



天位 5年 工藤 虹七

「ありがとう」大きい声でいい気持ち

佳作 おかあさんこえはおおきいかっこいい
 せんせいにいいこえしてるといわれたよ
 虫たちがいろんな声でかいぎかな
 妹のなき声ぜつたいとぼされる
 ありがとういわれたひとはうれしいよ
 ほんとうは声があがをおをよぶんだよ
 運動会声かれるまでおうえんだ
 「ありがとう」自分の声で言ってみよう
 笑い声みんな楽しい証だよ
 あさがくるママがさけぶよもうおきろ
 こえをだしちからをだしたうんどうかい
五客 新学年新しい声があふれだす
 山びこが大きな声をはねかえす
 声くらべわたし一ばん大きいよ
 こんには大きな声でいえるかな
 笑い声ついつい私も笑い出す
人位 ぼくのこえきくとげんきさおかあさん

1年	磯部峻也	1年	工藤千空
6年	吉田琴音	1年	青木心菜
4年	張間万桜	3年	吉田美咲
3年	中川歩美	4年	倉谷優羽
5年	加藤碧斗	4年	張間千桜
4年	溝江鈴太郎	4年	中村圭汰
3年	齊藤梨々子	4年	青木菜々海
3年	八戸蓮	3年	福井奏愛
6年	外川千裕	3年	福井奏愛

選評 おかじょうき川柳社 むさし

今回は運動会のことを書いた句がたくさん届きました。大きく元気な声で力一杯応援している様子が目に浮かびます。ありがとう。でも、内容がほとんど同じでした。自分だけの川柳を目指して作ってください。

人位 琴音さん、もらい笑いをしたんだね。笑い声は次々伝染して大きな笑い声を生み出す大事なものです。585になったのがちょっと残念。

地位 峻也君、お母さんの元気のもとには峻也君です。峻也君の元気がお母さんの元気をつくるのです。元気な声を毎日聞かせてあげてください。

天位 大きな声を出すと気持ちいいんだよね。それも「ありがとう」と大きな声で言う、言った人も言われた人もどっちも気持ちがいい。虹七さんはそのことをまっすぐ575にしてくれました。いい句をありがとう。



来月のお題は「トマト」です

